

上手に使おう 横浜の水

～健康と豊かな暮らしは 蛇口から～

横浜ウォーター株式会社がスリランカ国の水道事業支援プロジェクトを受注！ ～水道事業運営の効率化を支援します～

横浜ウォーター株式会社は、このたび、横浜水ビジネス協議会会員企業と連携し、独立行政法人国際協力機構（JICA）による海外の水道事業支援に関する業務を受託しました。

ープロジェクトにおける業務概要ー

本業務は、名古屋市上下水道局・神戸市水道局の専門家と連携を図りつつ、水道管のアセットマネジメント（資産管理）の実施支援、漏水対策能力、人材育成・研修等の強化を通じ国家上下水道公社（National Water Supply and Drainage Board：NWSDB）の水道事業運営の効率化に寄与するものです。

1 件名：スリランカ国 国家上下水道公社西部州南部地域
事業運営能力向上プロジェクト

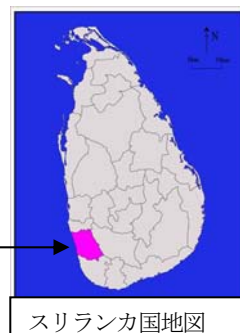
2 活動期間：2018年9月～2021年8月

3 参加企業：株式会社建設技研インターナショナル
横浜ウォーター株式会社

＊いずれも横浜水ビジネス協議会会員企業

4 具体的な業務内容：

- (1) 管路にかかるアセットマネジメントの導入に関するセミナー・ワークショップの実施、アセットマネジメントガイドライン案の作成支援
- (2) パイロット活動地域における管路更新需要の試算に必要なデータ収集
- (3) 漏水対策強化のためのワークプランの策定支援
- (4) 漏水対策に係るOJT（On-the-Job Training）の実施、データベースの蓄積、既存資料・研修レビュー、手順書案の策定支援、実技研修の企画・実施、トレーニングヤードの設計・設置
- (5) 研修講師候補者（リソースパーソン）の選定・トレーナー研修TOT（Training of Trainers）の実施



【プロジェクトの背景】

スリランカ国では、1975年からNWSDBが安定した給水サービスの実現を目指し、全国各地で上水道施設を整備しているものの、全国の水道普及率は48.1%に留まっています。そのため、NWSDBは給水能力増強やサービス向上を継続する計画ですが、実現には上水道施設の拡張と同時に事業運営効率改善と持続可能な給水サービスの提供が必要となります。この状況下において、2016年にスリランカ政府より日本政府に対し、NWSDBが有する資産の効率的な管理による顧客満足度の高い給水サービスの提供を目的とした技術協力を要請されました。

本プロジェクトでは、名古屋市上下水道局・神戸市水道局の専門家がスリランカ国へ派遣される予定であり、自治体の専門家と連携して、横浜ウォーター株式会社等が事業支援を実施することとなりました。

～横浜ウォーター株式会社は、横浜市の有する上下水道事業ノウハウを生かし、国内外の課題解決に貢献します～

お問合せ先

【水道局の国際事業に関すること】水道局国際事業課長	山下 朋美	TEL 045-633-0115
【プロジェクトに関すること】横浜ウォーター（株）管理部長	井田 雅之	TEL 045-651-6100